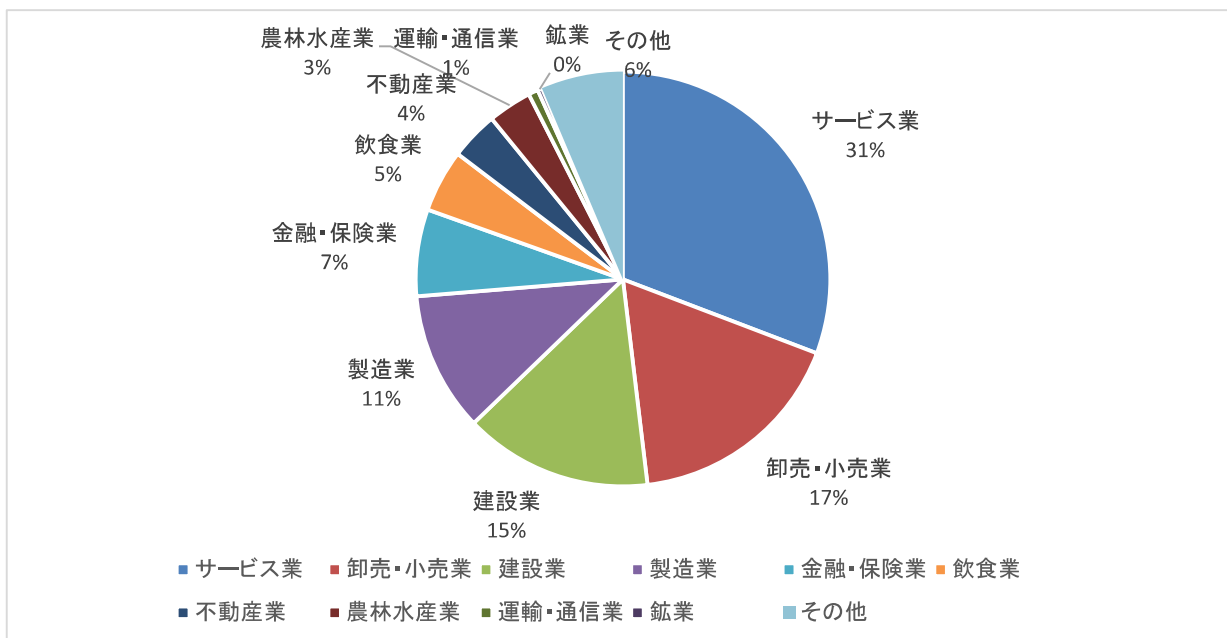


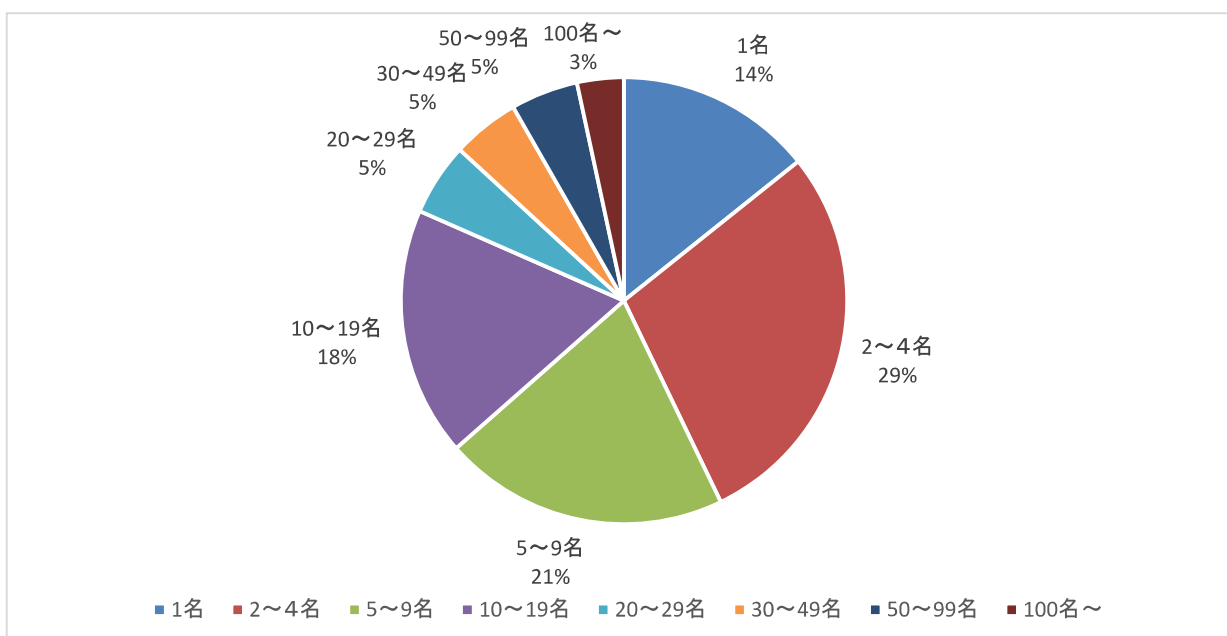
香川同友会 <第2回>新型コロナウイルスの影響に関する緊急アンケート調査結果

- 1.調査期間 2020年4月10日～4月20日
- 2.調査方法 e.doyu(グループウェアによるアンケート)
- 3.調査対象 香川県中小企業家同友会会員 1599 名(4月10日現在)
- 4.回答数(%) 266名(16.6 %)
- 5.問3～問6の比較対象 第1回調査期間(2020年3月3日～3月10日)

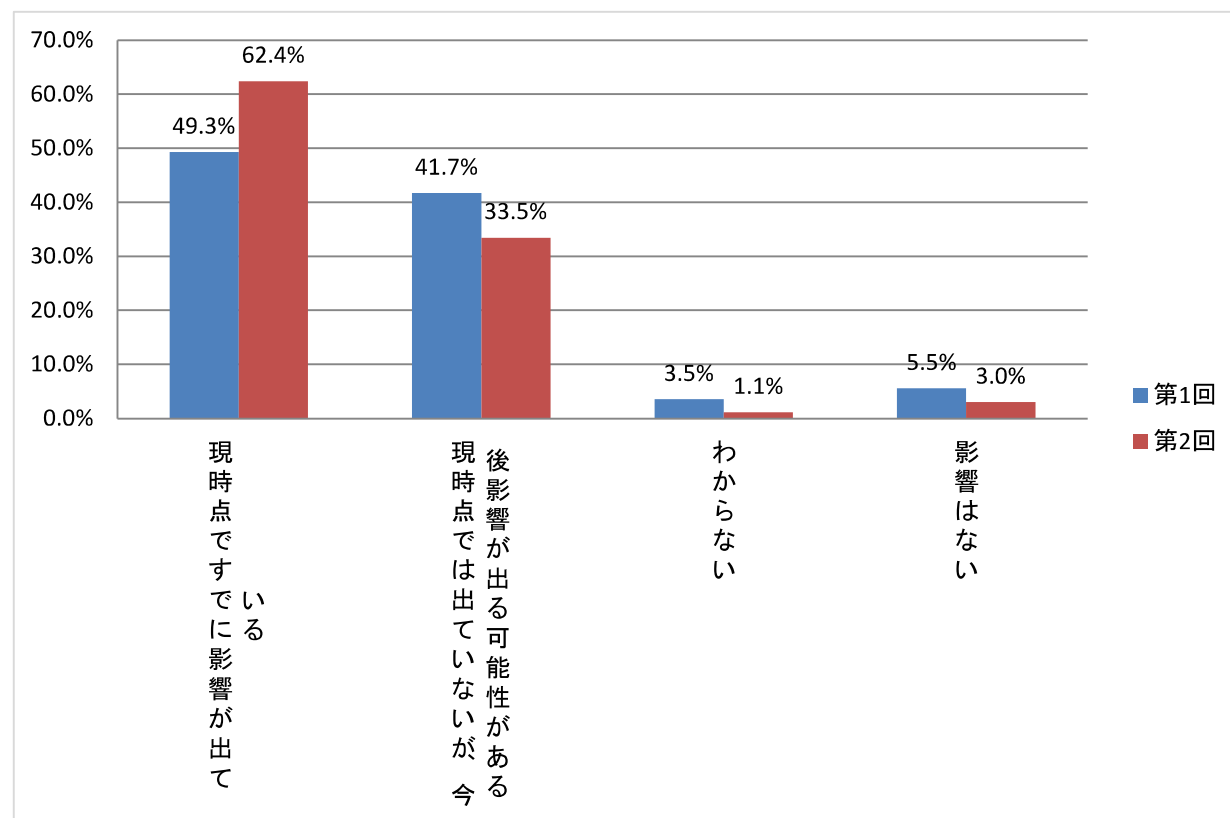
問1. 主な業種をお答えください。



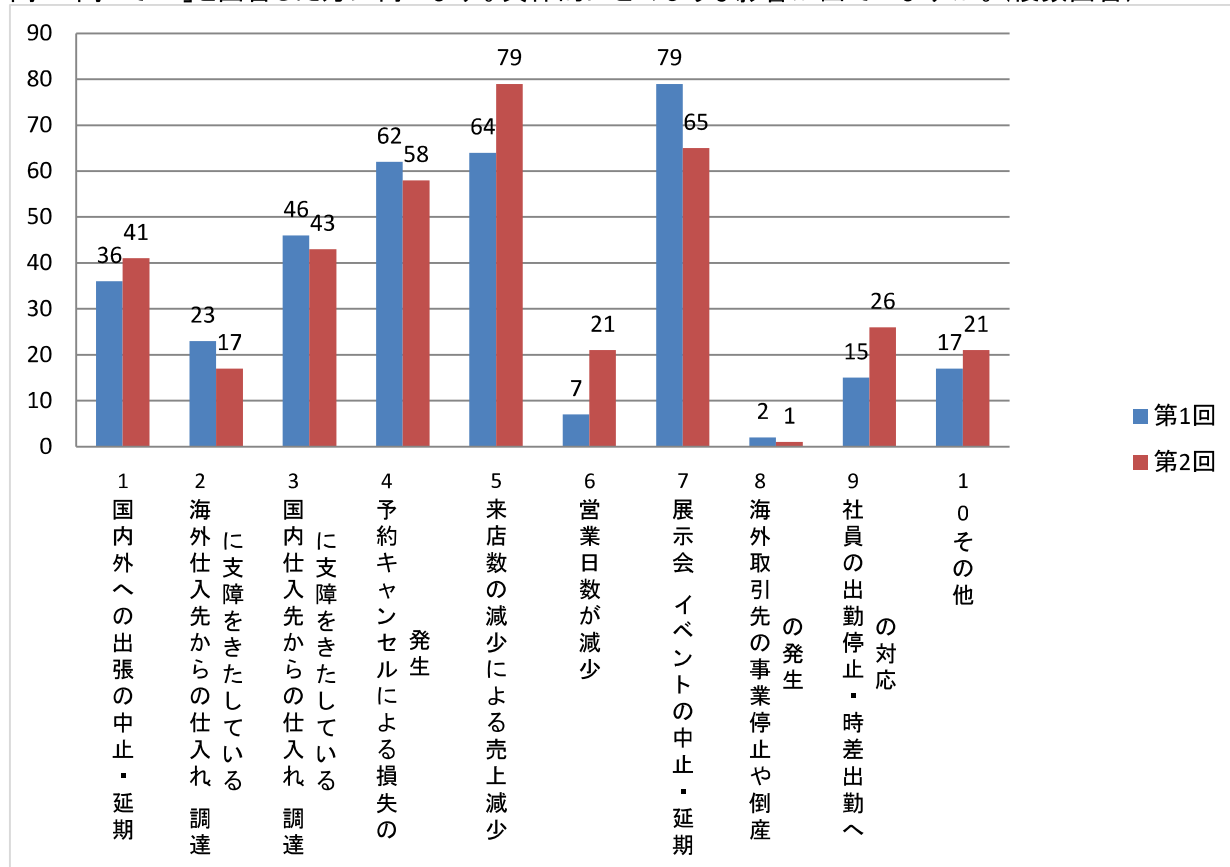
問2. 従業員数(パート・アルバイト含む)についてお答えください。



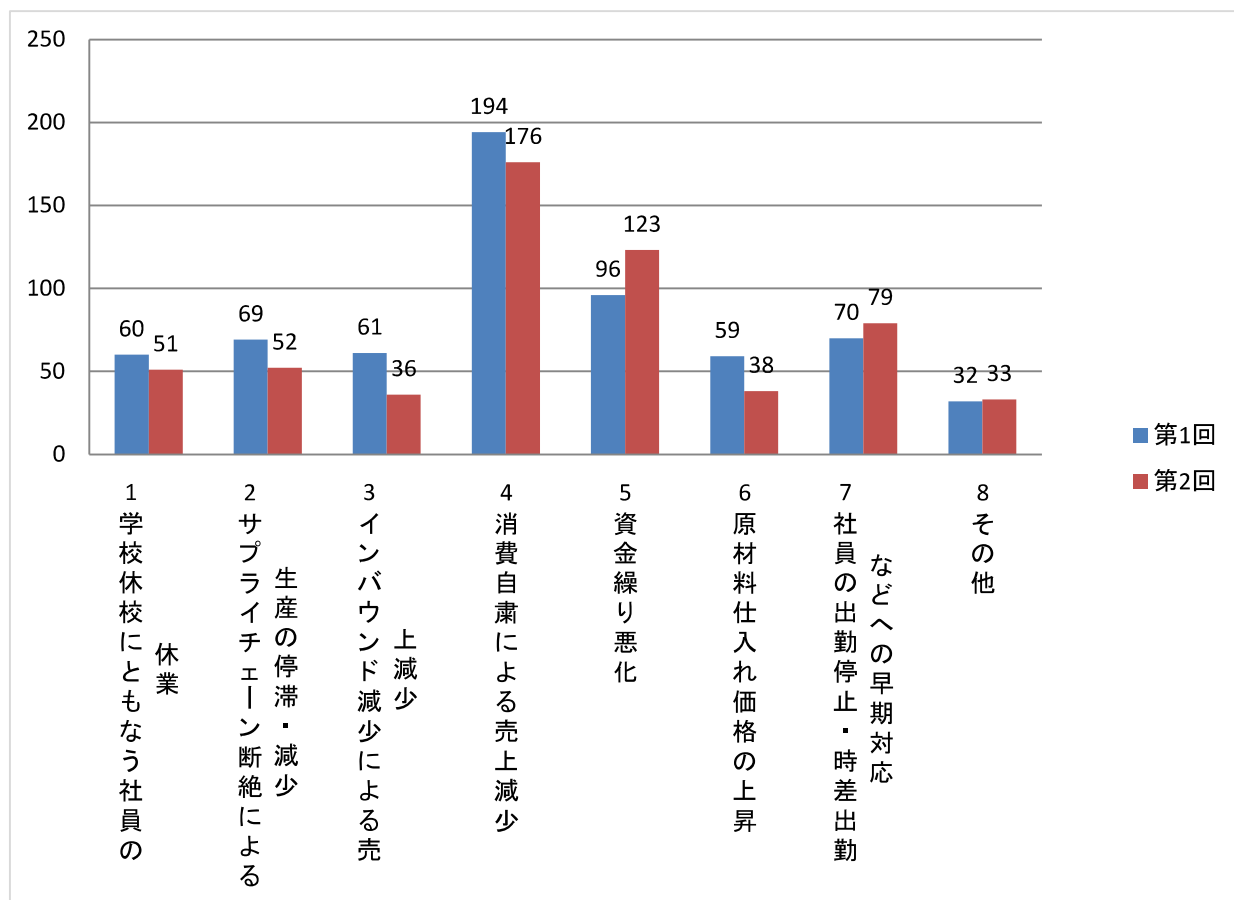
問3. 新型コロナウイルスの感染拡大は、貴社の経営や業界に影響はありますか。



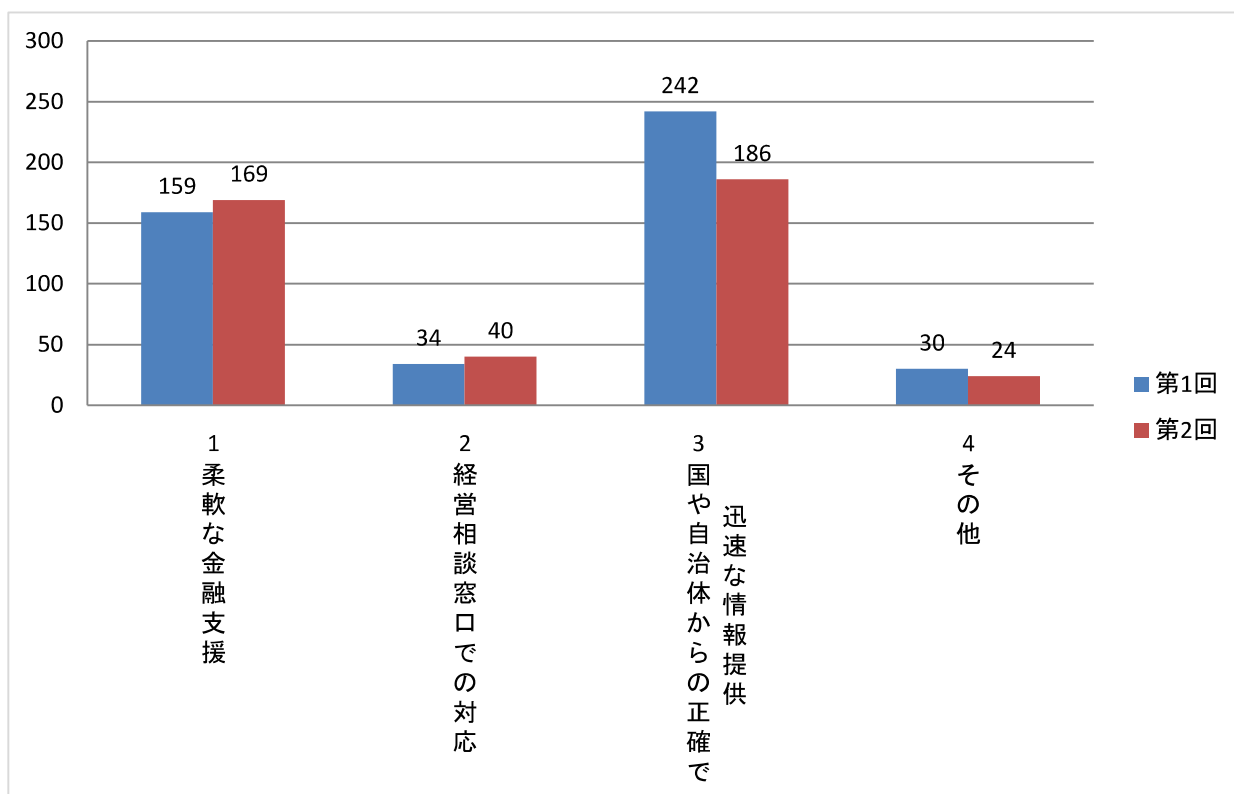
問4. 問3で「1」と回答した方に伺います。具体的にどのような影響が出ていますか。(複数回答)



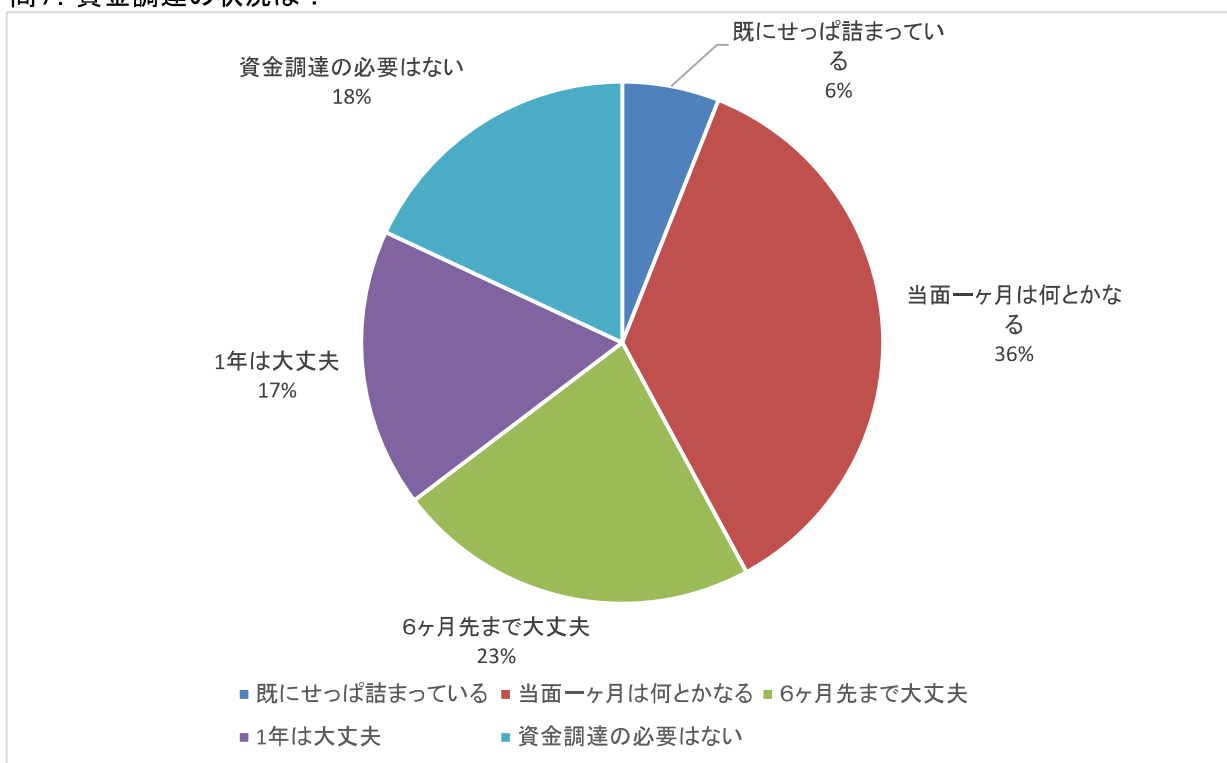
問5. 新型コロナウイルスへの今後の影響について、どのような懸念をお持ちですか。(複数回答)



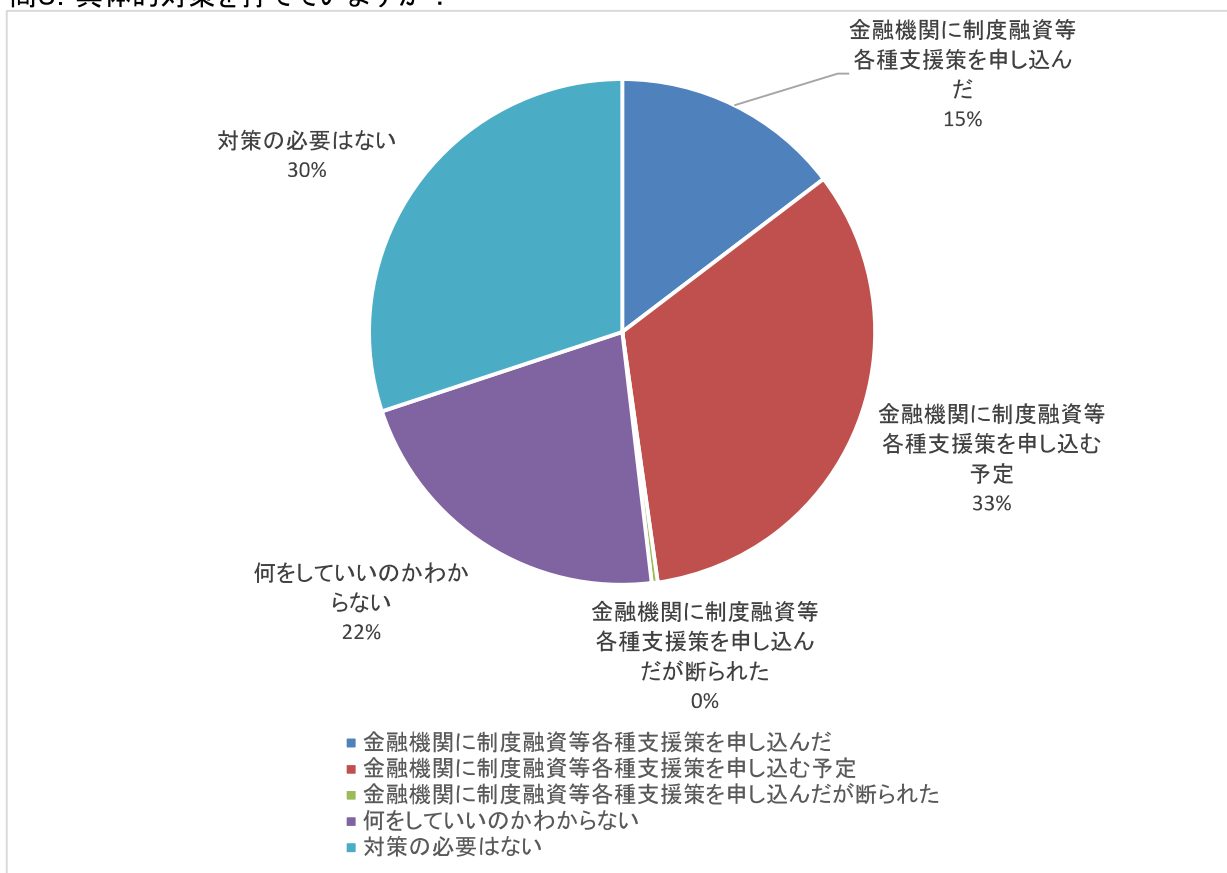
問6. どのような支援が必要ですか。該当するものを全て選択してください。(複数選択)



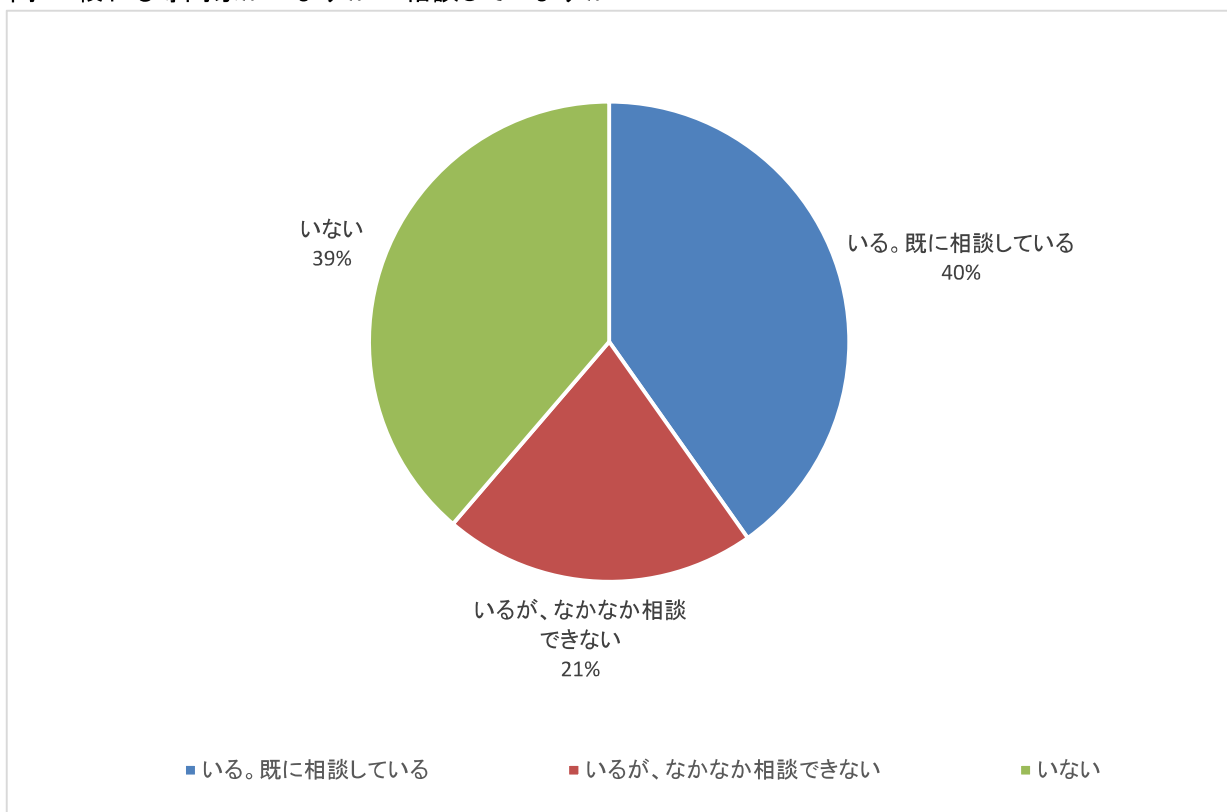
問7. 資金調達の状況は？



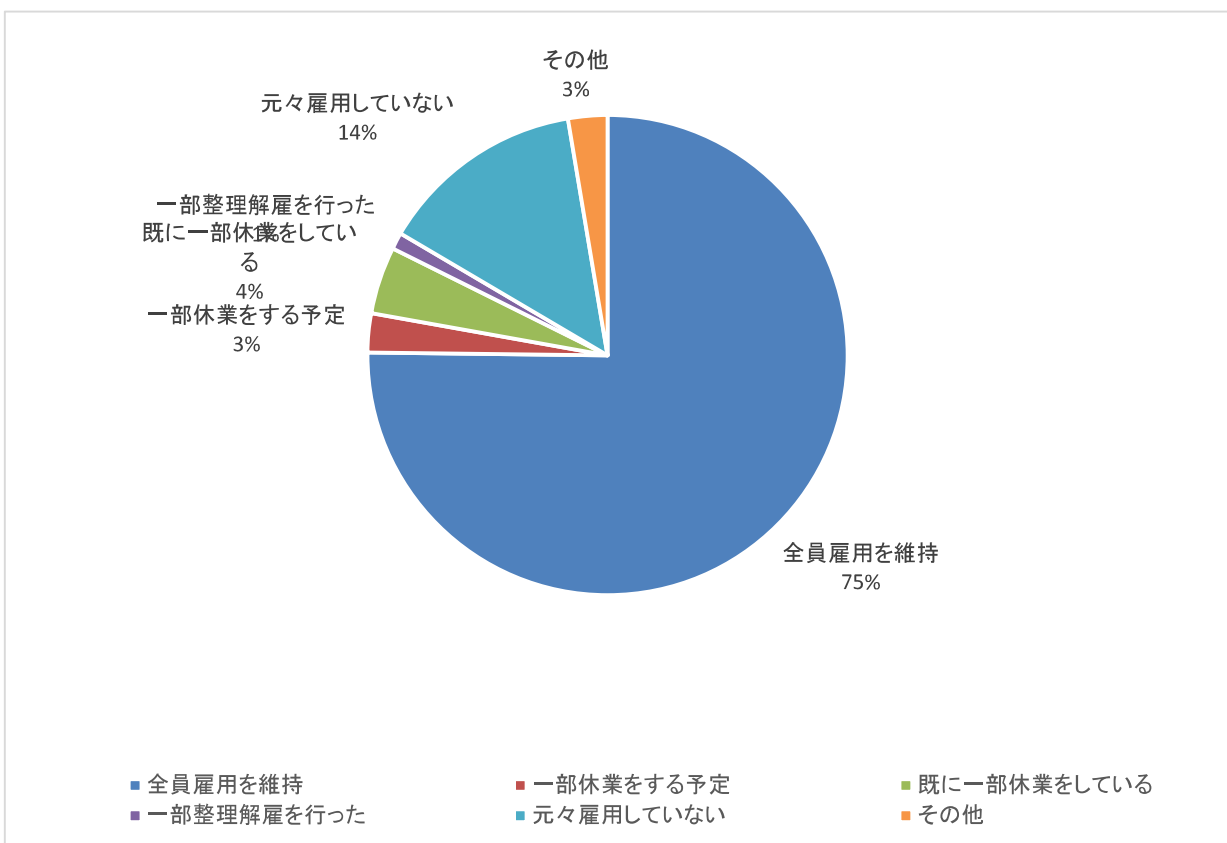
問8. 具体的対策を打てていますか？

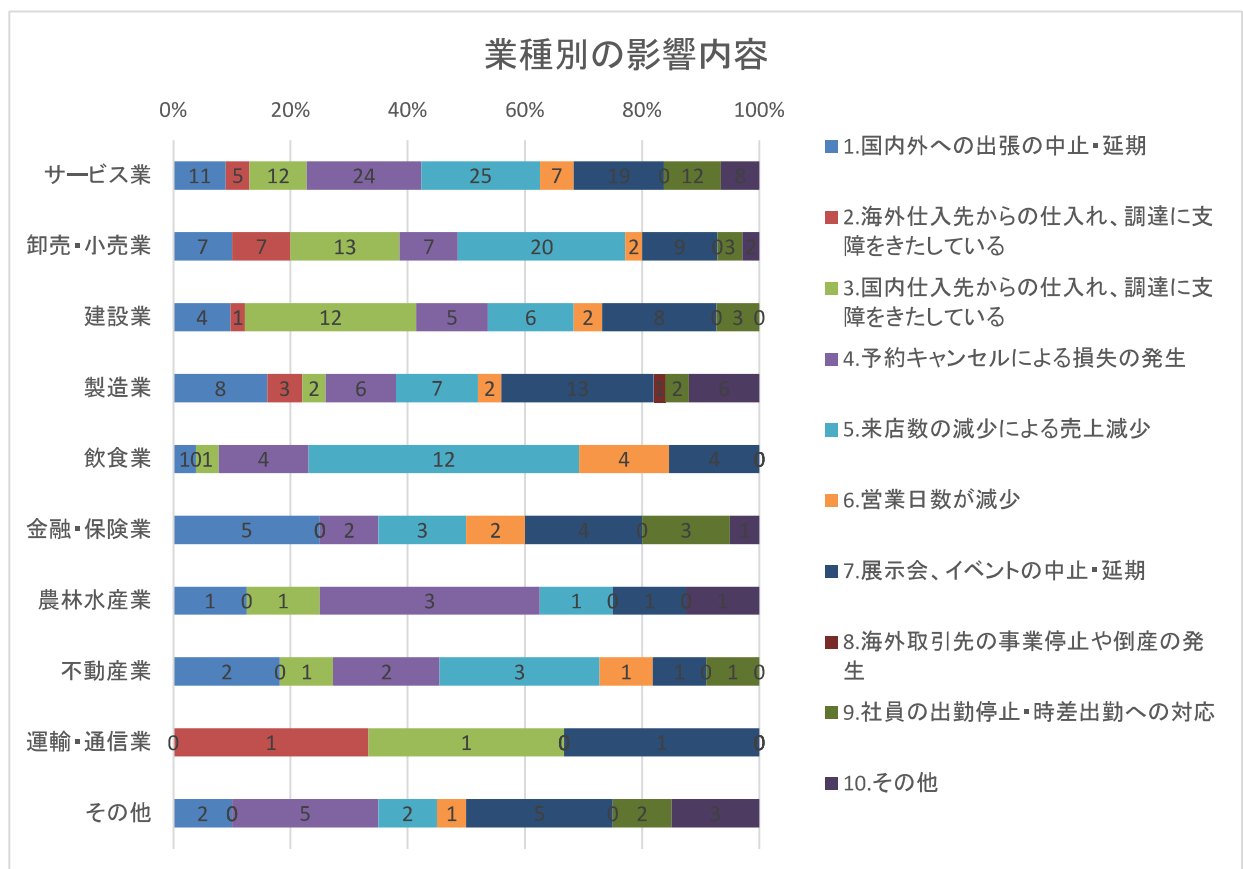
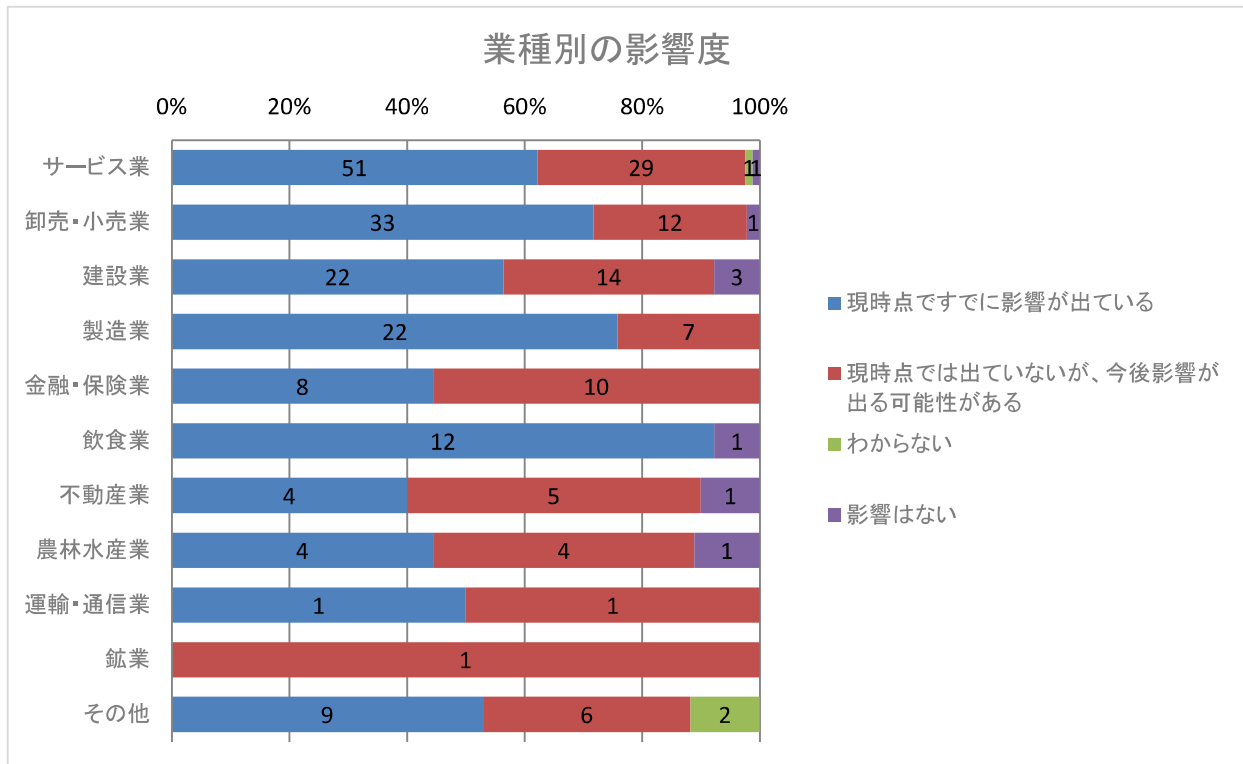


問9. 頼れる専門家がありますか？相談していますか？

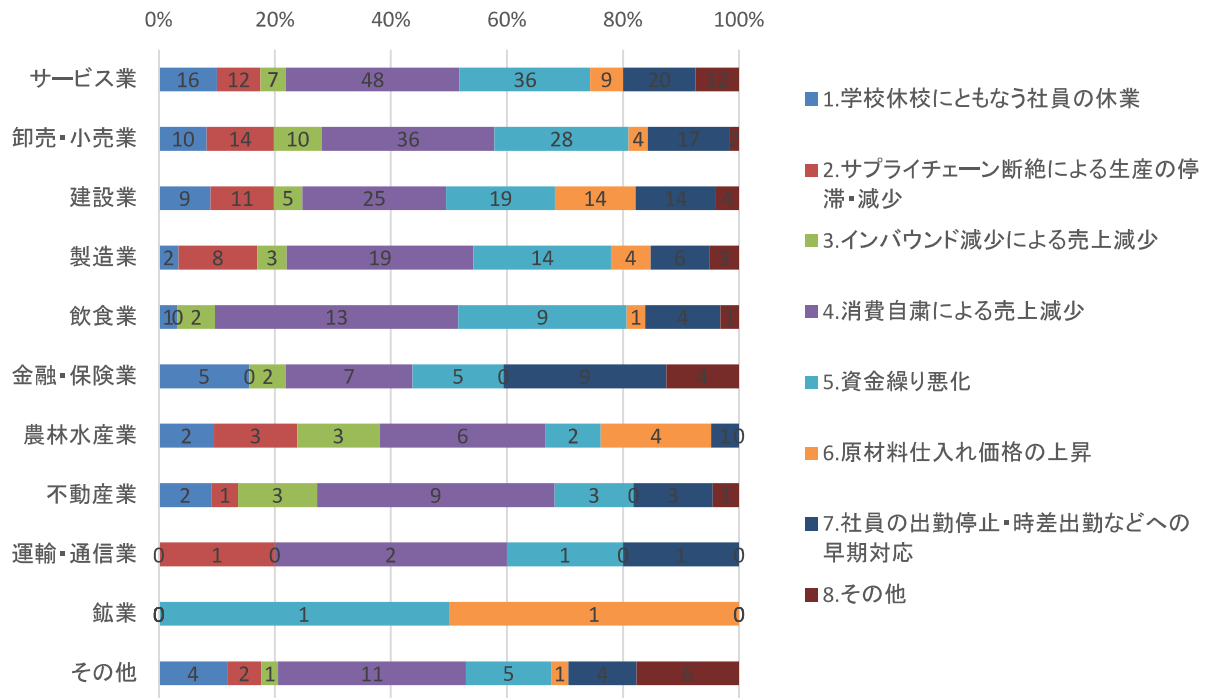


問10. 現在の雇用状況は？

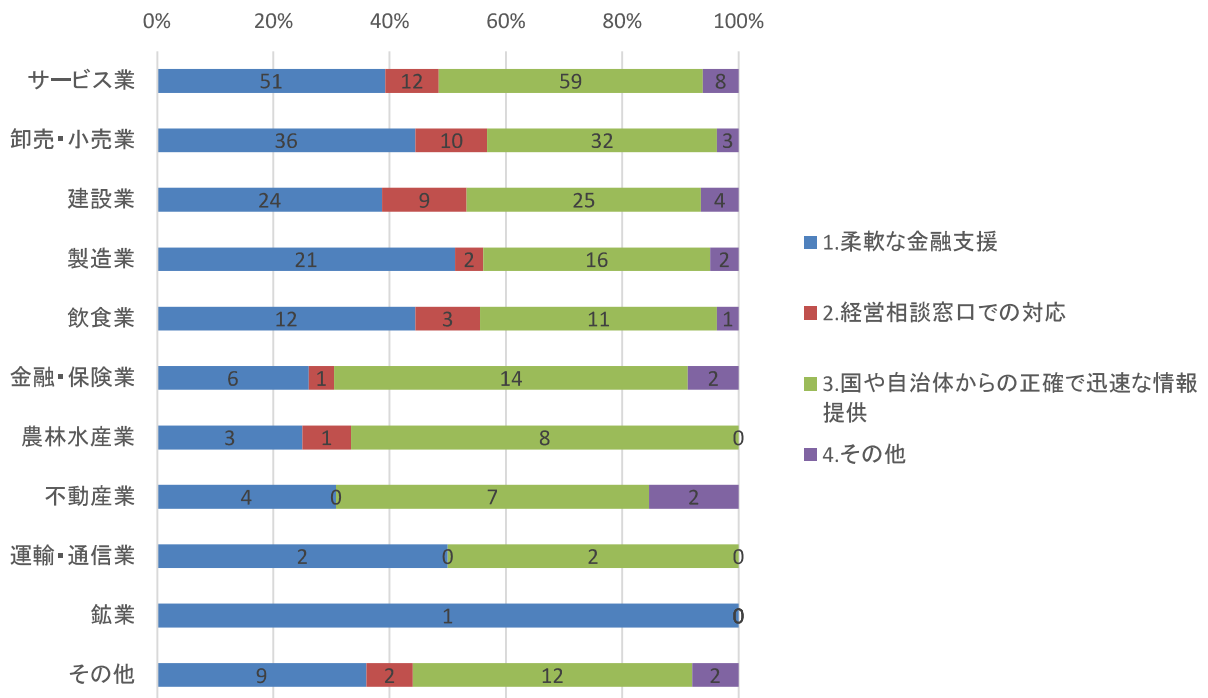




業種別の今後の影響



業種別の支援要望



問 1 1. 最大の困りごとは何ですか？今後どうしようと考えていますか？

【困りごと】

資金繰り・国や行政の支援策について
・ メーカーの出荷制限による仕入れ支障と新規調達先開発に伴い価格の高騰と現金支払による資金繰りの逼迫
・ 顧客減少・在庫不足による売り上げ減少に伴う運転資金不足。融資でなく給付型ができれば申込予定
・ 時短営業を考えて助成金の申請をしたいが決算期ということもあって申請書類を作成する時間がない。
・ 助成金や補助金がありすぎる上に日々内容が更新するため、どのタイミングでどの申請をしたいのか、悩みます。専任社労士もいないので、わかりやすく説明してくれる人が欲しい。
・ 長期に渡って自粛、工事の停止が続くようであれば社員の休業補償の資金繰りが出来ない。
・ 政策金融公庫の融資判断の遅さ
・ 今後の活動の場を失い、事業が継続できなくなるのではないかと不安です。国や県の支援制度や対策を随時確認して対策を考えなければならないと思っています。
・ いつまで続くか終息が見えないのが困る。日本政策金融公庫は、その時に追加融資の相談にのって頂けるとのことですが心配です。
・ 国、政府等の具体的支援が弊社は対象外で受けられない。
・ 関西在住の非常勤取締役の出社を先月から見合わせておりますが雇用調整助成金の対象になるか不明。
・ 政府が発表する支援策が小出しであり、日々変化すること
雇用維持ならびに人材確保
・ 売上減少に伴う雇用維持
・ 季節雇用の人員が例年通り上手く集めることが出来るかどうか。仕事柄、屋外での分散した作業なので安全であるとは思いますが。
・ 優秀な人材の確保と育成
景況感の悪化
・ 社会的不穏からの消費減退は避けられそうになく固定費削減策は否めない。
・ 行き過ぎた自粛ムードによる消費行動の減少
・ 今後の経済悪化への懸念
・ 自粛要請に伴う客数減少、キャンセル。給料の支払い、固定費の支払いが不可能
先を見通せないことに対する不安
・ コロナウイルスの終息宣言が何時になるか判らない。感染者－感染経路も判らないから、普段通りの生活をする事が困難な状況。仕事の計画、契約を見直している。(高血圧の持病を持って居る。)
・ 感染拡大中で、全く先が見えない事！逆にどうすればいいのでしょうか？
・ 収束までにどの程度の期間を要するかが不透明なので、この先、どんな困難が降りかかってくるか予想ができない。この不安感が一番問題で、前向きで、建設的な企画を立てられない。このことが、一年先二年先の業績に影響すると思う。

・ 何から手をつけたら良いのか？が具体的に分からない。
・ コロナの混乱がいつ、どう収束するのかの正確な時期や見通し。
・ いつ、終息するのか？自粛をいつまでするのか？政府の方針がいまひとつあいまい。もしも休業に追い込まれたらどうなるのか？
・ コロナの終息がいつになるのか先が見通せないことによる不安
・ 仕事が減るのは確実だがそれに対してどうすれば良いかは見えてこない。
・ 先行きが不透明すぎて動きが取れない。リモートワークができないので社員の働き方を工夫できない。
・ 当たり前だが、近い将来でさえ状況が見えない事。今現在は大きな影響は感じられないが、少なからず悪影響は進行すると想定される。それがどの程度で何時迄なのかが全く見えない状況では対策の立て様もない。自粛ムードが蔓延する中で、当社の様に訪問販売が主体となる業種では、何時、どこ迄の判断が難しく、悩ましい。
・ 役員二人以外従業員がいないので、経営者でありながら労働者でもある。その場合、どうなるかがさっぱりわからない。企業を優先にするというのはいいい選択肢であると思っていないので、これから仕事のできない人たち（自営業を含めて）どう支えたらいいか、わからない。
・ 売上の減少が心配！コロナがいつまでに終息するのか心配！こまめにイベントをして売上を確保する！
・ 当方、医療系サービス（訪問看護ステーション）です。現状では利用者が減っているので資金繰りを心配していますが、他社デイサービス等の休業が起これば逆に当事業所のような訪問系サービスに依頼が回って来ることも考えられます。そうなった場合、逆に人手が足りなくなることも懸念しており、どうしてよいか混乱しています。
正確な情報の把握
・ 正確な情報が無いこと
感染症への対応
・ サプライチェーンを維持するためにも会社を閉めることができないため、社員や社員の家族に感染者が出た時の会社の対応をどうするかを検討している。
・ 中小企業ではテレワークはなかなか実行できない。
・ 感染者が近くに出た場合でも自社の部門によってはテレワークが出来ない状況のため、その対策をどの様にするのか悩むところである。
・ 自社でテレワークを実践し、問題点の抽出と対応方法の検討。他社にテレワーク環境の構築のお手伝い。
・ 営業の自粛をすべきかどうかの判断に悩んでいる。社員のことを考え給与を出しながら数週間の営業自粛も検討しているが、判断（決断）材料が難しい。
・ 在宅勤務になった場合、PC,データ通信カードの入手日未定、および経費増
・ いつまで営業を続けていいものかどうか。
・ コロナ感染が広がり、牟礼町店舗なので、大激震です。今後、臨時休業すべきかどうか、雇用を守り、営業形態を変えるべきか悩みです。ブレーキのきかない車を運転しているようで、日々変わる情報で、疲労困憊ですが、なんとか乗り切るすべを教えてください。
物資の不足
・ マスク不足。社員の中にマスク着用を励行しない、コロナに対する認識の不足の者がいる。

・ マスクが入手できない。自分が感染したらどうなるのか不安。
その他
・ 売り上げのほとんどが社員の給料なので、顧客の来店頻度が長くなったり、外注からのキャンセルが売り上げを減少している。雇用調整助成金を申請したいと思いますが。香川は、助成の割合が 2/3 なので、これも会社に負担をかけます。香川県は、融資の雇用の中小企業に対応が遅いです。2・3 か月なら耐えれますが、そのあとは社員の解雇を考えています。融資は、回復の兆しが見えないのでありません。倒産より、店舗を閉める方が選ぶ道かと思います。
・ 休業による家賃やローン等の支払い。どうするもこうするも金融機関に頼るしかない。政府の支援は小売業にとってハードルがキツイししのろい。結局は小売業等はいつものことで 1 番最後で何もしてくれない。期待もしない。
・ 製品動かないので、少量しか生産ができない。
・ コロナウイルスを予防する対策に何をしたらいいのか分からなくて不安です。
・ 日々変化する状況に対するための情報収集。これまで競合ではなかった業態が競合になりつつあるため。

[今後の対応]

売上減少・業績悪化への対応
・ 主として、例年夏場の「地方の祭り、催事イベント、企業キャンペーン」等に使われてきた「うちわ」だが、本年 6 月までの実績案件は全滅、8 月お盆前後の案件は見合わせ状態に有るものの、その企画・準備期間などを考えれば～その開催は極めて難しく、今季業績は望むべくもない。あらためて自国内還流を前提にした、食・衣・住に立脚する小商への業態転換も考えています。
・ 集客減→営業、販売形態の変更
・ 売上の減少、需要の縮小。これからは、本当に必要とされるものしか残らない。手間のかかる小さな仕事も、厭わずやってゆく。意識改革、改善してゆく。
・ 発注数減による売り上げの減少、自社製品の開発および製造販売
・ 従来の仕事はクライアント自体が自粛しており皆無に近い。現在進行している案件も自粛が長期化すると、延期や仕掛けで終わる懸念がある。新規業務に考えていたことを準備不足を感じながら関係企業の協力のもと進めている。
・ 3 月は、イベント中止や移動自粛によりこれまでにない急激な売上減。それにともない余剰在庫発生。ゴールデンウィーク明けまで休業する施設から賞味期限の関係で一旦商品を引き取って欲しいとの連絡が増えている。とりあえず、休業等の生産調整で余剰在庫を減らし適正在庫にすることが課題。人件費以外の経費を見直し売上減に対応。雇用調整助成金申請。都度資金繰り確認。
・ 致し方ないですが、国の予算がコロナ対策へ回ると、今後、公共事業の削減による地質調査の減少が予想されることです。仕事量が減った中でわが社が生き残るためには、地域にとってなくてはならない会社になる必要があると思います。そのためにも、弊社の強みは何かをさぐっていきたいと思います。
・ 広告業の為、取引先の売上減による出稿差し控え。非常事態宣言が県内で発令した場合の従業員への対応など。

・ 自粛ムードが蔓延していて、イベントやセミナーの開催を告知することができない。新型コロナウイルスの報道で不必要に不安を煽りすぎているように思う。これだけ覆ってしまったので、収まるのを待つしかない。新しいコンテンツの開発を行う。
・ 先が見えないので資金がいつまで持つか不安。本業を続けながら他展開での収入の確保。
移動制限への対応
・ 県外への出張を控えているので客先とコミュニケーション不足になる。電話、メール、SNS を利用して連絡をする。
・ 人の移動が制限されることにより営業活動が停滞している。市場全体が沈滞ムードに包まれている。いつまでも続くものでもないと思うので、資金繰りに注意をしながら、とにかく耐え忍び生き延びるしかないと思っている。
・ 今後売上の減少が予想される。顧客先にも行けない。行ける所へは積極的に訪問し繋がりを深めていく。この状態が早く終息してもらって通常の経済状態に戻って欲しい。
資金繰り・国や行政の支援策対応
・ 今後、この状況がいつまで続くかによって資金繰りが困難になる。パートタイマー社員の出勤調整を行ったとしても、資金繰りは厳しい。時間短縮の出勤体制にし、休業補償の補助金・助成金の申請をして雇用を守ろうと考えている。
・ 継続した資金繰り。新たな仕事への取組
・ 融資・助成金等の早急の現金確保

[要望等]

正確な情報の把握
・ 実態（本当のこと）がよく見えない。デマや思惑などが飛び交いすぎる。国・地方自治体がもっとはっきりと方向性を示してほしい。（どこかで骨抜きになっている）こんな時こそ、メディアがしっかりとした、本当の情報を流すべき。（視聴率競争どころではない筈）
感染症への対策
・ 早くワクチンの開発を。
・ 訪問先の利用者が感染疑いで、結果が出るまで訪問をせざるを得ない事。希望者に迅速な PCR 検査の実施。
・ 高齢や基礎疾患のあるヘルパーばかりなので、体調不良（一時的な発熱）の利用者への訪問の仕事を振って良いか、現状でも迷いがある。今後は感染が疑われる利用者へのサービス提供の継続も求められると思われるため、対応に困る。国や県がガイドラインを出してくればなるべくそれに従うが、ヘルパーを守ることを優先した対応を考えていく必要がある。
・ 自粛の影響によりお客様がほぼ見込め無い状況です。まず自分がかからない様に気を付けるのが第一で、コロナの治療薬を一刻も早く開発して頂きたいです。
国や行政への要望等
・ 販路開拓は東京、大阪、福岡など大都市での展示会や商談会が要となります。新型コロナで都市部でのイベントが軒並み自粛となっており、今後に向けて新商品の PR や販路開拓が全く行えない状況となっています。現在の自粛期間は既存取引先への営業重視となりますが、主な取引先が県外の

ためにメールや電話での営業では十分な商談ができません。とはいえ現在は全国・世界的に非常事態なので、行政に求めるものは運転資金の柔軟なフォローアップに留まるかと思います。何より大切なのは今後終息後も続く世界同時恐慌に対しての景気政策だと思います。先の見えない不況時に一時的な現金支給なんて大火事にバケツで水をかけるようなもの。収入が半減した人に1度だけ30万円くばっても先への不安で貯蓄にしかまわりません。震災やリーマンショックなど比べ物にならない不況に対して日本がとるべき対策は3年程度の消費税凍結で一気に景気を戻すほかないと思いますので、同友会としては是非政府へ声を届けて欲しいです。
・ 動きが遅い。息が出来なくなってからでは、遅い。
・ 全国で感染がなくなるまで中国のように完全封鎖してでも食い止めないといつまでもこの状況は変わらないような気がするので一斉封鎖を願いたい。
その他
・ 今だから出来ること、やるべきことを実行し、コロナウイルスが落ち着いた時にすぐ動ける態勢作りを進める。
・ 普段できない事をやる。(教育訓練など)
・ コロナの鎮静化がいつになるかによって大きく業績に影響するが、今の状況では手の打ちようがない為、とにかく現在の手持ち物件を丁寧に終わらす事に集中。
・ すでに野菜等が値上がっている。品不足の物価などが上昇が考えられる。スーパーマーケット等で感染者が出ると休業になり、食料を手に入れにくくなる。買い占めまではいかないが、物資を備蓄する。

[その他回答]

・ 業績見通しは抜群にいい感じなので、懸案は自分の体調管理のみです。コロナの影響が悪化しかないものとする観念では、今後の荒波を乗り越えるのは厳しいのではないのでしょうか。
・ じたばたしない。
・ 今のところ特にございません。
・ はやくコロナが収束してくれればそれで良い。それ以上は求めない。